

4年生遠足 宮が瀬ダム



だんだんと朝日の位置が低くなってきたこの日。秋といっても穏やかな陽気で、ぽかぽかと晴れたさわやかな空の下、4年生の遠足がスタートしました。バスの中では、きまりを守って静かに過ごしましたが、宮が瀬ダムに到着すると…「わあっ！水が不思議な色！」「ちょっとさむーい！」など、元気な声がそこかしこから聞こえ出します。まずは宮が瀬ダムにある特別な乗り物、「インクライン」の乗車。高いところからぐ

んぐんとダムの下まで降りていくインクラインに乗りながら、車内は大興奮。窓にへばりついて景色を眺めていました。巨大な壁のようなダムの下で写真を撮り、お弁当を食べる「子ども広場」を目指して山道をハイキング。なかなかの坂でしたが、美しい湖面や橋、山々の緑色を見ながらのびのびと登っていきました。

お弁当は、距離を取って安全に…それでも、お家の人がか心をこめて作ってくれた綺麗なお弁当を、ニコニコ笑顔で食べました。お互いのお弁当を見せ合っては「おいしそうだね！」と笑い合う子どもたち。見ている方も心がほかほかと暖まりました。



腹ごしらえの後は、「冒険の森」にて、アスレチックの大冒険。ローラー滑り台や迷路、巨大ツリーなど、お楽しみがたくさん。広場じゅうを駆けまわり、あっちに登りこっちを走り、大きく体を動かしてたくさん遊びました。うららかなお天気の中、ごろりと芝生に寝転がるのもまた、気持ち良さそうでした。

制限があったり、時間に限りがあったりと、まだまだ子どもたちの我慢している部分も多いけれど、みんなで歩いて、走って、きれいなものをたくさん見て回った思い出の一日。またひとつ、おみやげを持ち帰りましたね。